

1 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念について職員で話し合い理念と月間目標が整合したものにし、日々の職員の資質向上に努める	毎月の目標立てを理念に基づき行い評価する。	外部評価後の目標は理念「敬老の精神」に基づき行うようになった為今後も継続していく。	1ヶ月
2	26	1人1人の生活課題を明らかにした介護計画作成を行い実践に繋げていない	具体的に計画作成の内容の見直しを職員、ケアマネと共有しながら行いご利用者様に沿ったプランを心掛ける	サービス担当者会議での意見を基に現在の利用者様の様子を確認し変更があれば速やかに見直しできるよう努める	6ヶ月
3	36	1人1人の尊重すべき内容プライバシーの内容を職員間で共通理解したうえでの介護提供。	ご利用者様の生活ペースを把握。職員間で情報共有しながら生活出来るよう工夫する	個々の生活パターンを把握し無理強いせぬよう毎日の生活を活性化するとともに声掛けや対応に注意しながら心地よい暮らしができるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NO. 8204 P. 1

2024年 1月16日 16時59分 グループホームぬくもりの家